

平成 23 年 9 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 鉄人化計画
代表者名 代表取締役社長 日野 洋一
(証券コード:2404 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役管理本部長 浦野 敏男
(TEL. 03 - 5773 - 9184)

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 9 月 13 日開催の取締役会において、以下のとおり、第三者割当による自己株式の処分を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

1. 処分要領

(1) 処 分 期 日	平成 23 年 9 月 30 日 (金曜日)
(2) 処 分 株 式 数	当社普通株式 1,400 株
(3) 処 分 価 額	1 株につき 35,361 円
(4) 資 金 調 達 の 額	49,505,400 円
(5) 募 集 又 は 処 分 方 法	第三者割当による処分
(6) 処 分 先	株式会社ドワンゴ 1,000 株 有限会社グッドスマイルカンパニー 400 株
(7) そ の 他	該当事項はありません。

2. 処分の目的及び理由

当社が展開するカラオケ店舗「カラオケの鉄人」では、独自の楽曲集中管理システムである「鉄人システム」の開発・導入による業界一豊富な既存楽曲コンテンツと「カラオケの鉄人」でしか歌うことのできないオリジナル楽曲コンテンツを提供し、ユーザーから多くの支持を得ております。特に、日本が世界に誇るコンテンツカルチャーであるコミック・アニメの楽曲においては業界随一を誇っております。今後の国内及び海外を視野に入れた更なる成長を目指す上で、カラオケ市場における新規ユーザーの確保と同時にこれらのコンテンツカルチャーの消費層である新規コアユーザーの獲得は、収益性が高く海外にも通じるノウハウ・インフラとなっておりま。

当社は、こうした日本のコミック・アニメ等のコンテンツカルチャーの消費層であるコアユーザーの嗜好と価値観が国内のカラオケ業界における新たなニーズ・市場となり、当社独自のポジションの確立と同時にアジアを中心とした日本のコンテンツカルチャーが浸透する海外展開に向けた大きな武器になると考えております。

このような観点から、コンテンツカルチャーの多くのファン層を顧客とする株式会社ドワンゴと有限会社グッドスマイルカンパニーとの関係強化を図り、今後の当社の国内・海外への発展を目指す目的で第三者割当による自己株式処分を行うことといたしました。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

払 込 金 額 の 総 額	49,505,400 円
発 行 諸 費 用 の 概 算 額	
差 引 手 取 概 算 額	49,505,400 円

(2) 調達する資金の具体的な使途

上記差引手取概算額につきましては、平成 23 年 10 月後半に秋葉原へ出店予定の有限会社グッドスマイル

カンパニーとのコラボレーションカフェにおける出店資金（5,500万円：入居保証金を除く。）の一部に充当し、支出予定時期は平成23年10月を予定しております。

なお、支出実行までの資金管理につきましては、当社銀行口座において管理いたします。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

今回の自己株式の処分により調達した資金使途につきましては、コラボレーションカフェにおける出店資金の一部に充当することを予定しておりますが、更なる財務体質の健全化につながり、また当社の経営に資するものであり、合理性があるものと判断しております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

処分価額につきましては、当該処分に係る取締役会決議日の前営業日までの直近6ヶ月間（平成23年3月13日から平成23年9月12日まで）の東京証券取引所マザーズ市場における当社株式の終値平均値である35,361円（円未満切捨て）といたしました。

なお、平成23年9月12日（当該処分に係る取締役会決議日の前営業日）の東京証券取引所マザーズ市場における当社株式の終値は36,250円（円未満切捨て）当該日付から遡り、直近5営業日の東京証券取引所マザーズ市場における当社株式の終値平均値は36,200円（円未満切捨て）直近1ヶ月の終値平均値は37,626円（円未満切捨て）直近3ヶ月の終値平均値は37,668円（円未満切捨て）であります。

直近6ヶ月間の終値平均値を算定の基準といたしましたのは、最近の当社株価変動状況・売買高等を考慮し、当該処分に係る取締役会決議日の前営業日の終値という特定の一時点を基準とするより、一定期間の平均株価という平準化された値を基準とする方が算定根拠として客観性が高く合理的であると判断したためです。

当社は、上記のとおり、上記処分価額は当該処分に係る取締役会決議日の前営業日の東京証券取引所マザーズ市場における当社株式の終値に0.9を乗じた額以上の価額であり、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠しております。

なお、上記処分価額は、監査役全員（うち社外監査役2名）が、特に有利な処分価額には該当しない旨の意見を表明しております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の処分数量は、当社発行済株式総数33,068株に対して4.23%（平成23年2月28日時点の総議決権個数31,258個に対して4.48%）であるため、株式の希薄化及び流通市場への影響は軽微であると考えております。

6. 処分予定先の選定理由等

(1) 処分予定先の概要

株式会社ダウンゴ（平成22年9月30日現在）

(1) 名 称	株式会社ダウンゴ
(2) 所 在 地	東京都中央区日本橋浜町二丁目31番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小林 宏
(4) 事 業 内 容	ネットワークエンタテインメントコンテンツ及びシステムの企画、開発、運用、サポート、コンサルティング
(5) 資 本 金	10,072,922千円
(6) 設 立 年 月 日	平成9年8月6日
(7) 発 行 済 株 式 数	普通株式198,001株
(8) 決 算 期	毎年9月末日
(9) 従 業 員 数	(連結)794人
(10) 主 要 取 引 先	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ、KDDI株式会社、

	ソフトバンクモバイル株式会社		
(11) 主要取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行		
(12) 大株主及び持株比率(注)	エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社	20.04%	
	川上 量生	16.86%	
	株式会社角川グループホールディングス	8.23%	
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5.58%	
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5.50%	
	森 栄樹	4.95%	
	ジェピー・エルカンフェース オパショナル・ジヤステック レンディング アカunt	3.68%	
	太田 豊紀	2.33%	
	小林 宏	0.96%	
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー 505025	0.95%		
(13) 当会社間関係			
資本関係	該当事項はありません。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	該当事項はありません。		
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	平成20年9月期	平成21年9月期	平成22年9月期
連結純資産	17,628	14,966	15,862
連結総資産	22,615	20,921	21,798
1株当たり連結純資産(円)	85,771.17	76,906.62	82,121.33
連結売上高	24,978	26,568	30,373
連結営業利益	115	397	1,898
連結経常利益	107	342	2,032
連結当期純利益	2,298	782	1,419
1株当たり連結当期純利益(円)	11,627.93	4,130.53	7,582.71
1株当たり配当金(円)	2,000.00	2,000.00	2,000.00

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

(注) 大株主順位及び持株比率は、株式会社ドワンゴの平成23年5月26日付東証開示「第三者割当による新株式の発行及び自己株式処分に関するお知らせ」に記載の大株主順位及び持株比率を記載しております。

有限会社グッドスマイルカンパニー(平成22年9月30日現在)

(1) 名称	有限会社グッドスマイルカンパニー(特例有限会社)
(2) 所在地	千葉県松戸市本町14番地2 松戸第一生命ビル2F
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 安藝 貴範
(4) 事業内容	玩具・フィギュアの企画、開発、製造、販売 アーティスト・タレントの育成、マネジメント業務 ショールーム兼カフェの運営業務 他
(5) 資本金	300万円
(6) 設立年月日	平成13年5月1日
(7) 発行済株式数	60株
(8) 決算期	9月30日
(9) 従業員数	64名
(10) 主要取引先	アマゾンドットコムインターナショナル、株式会社ドワンゴ 他

(11)	主要取引銀行	みずほ銀行		
(12)	大株主及び持株比率	安藝 貴範 100.00%		
(13)	当事会社間の関係			
	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(14)	最近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	平成20年9月期	平成21年9月期	平成22年9月期
	連結純資産	830	1,262	1,985
	連結総資産	2,007	2,111	3,870
	1株当たり連結純資産(円)	13.83	21.03	33.08
	連結売上高	5,807	5,934	8,033
	連結営業利益	854	769	1,295
	連結経常利益	870	696	1,286
	連結当期純利益	485	431	723
	1株当たり連結当期純利益(円)	8.08	7.18	12.05
	1株当たり配当金(円)			

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

なお、処分予定先である有限会社グッドスマイルカンパニー、及び有限会社グッドスマイルカンパニーの役員又は主要株主(主な出資者)が暴力団等とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社東京証券取引所に提出しております。

(2) 処分予定先を選定した理由

株式会社ドワンゴにおきましては、最大手のモバイル向けコンテンツプロバイダーであると共に、会員数約2,300万人を誇る国内有数の動画共有サービス「ニコニコ動画」を展開するデジタル・インターネット分野での有力企業であります。とりわけ「ニコニコ動画」において配信される様々な動画コンテンツにおきましては、当社カラオケ店舗におけるコアユーザーの嗜好や価値観と大変共通する、コンテンツカルチャーを代表するものがあると考えております。

今回の同社との関係強化により、今後は同社との間で「ニコニコ動画」において配信されているオリジナル映像及び楽曲コンテンツを当社カラオケ店舗にて配信する事業を進めてまいります。中でも VOCALOIDRシリーズ(VOCALOIDRはヤマハ株式会社の登録商標であります。)におけるキャラクター(バーチャルアイドル)ボイスを用いたオリジナル楽曲は人気も高く、カラオケ業界におけるコアユーザーの掘り起こしの重要なファクターと成り得る可能性を秘めていると考えております。また、これらオリジナル映像及び楽曲コンテンツをカラオケ店舗という異なるマーケット及びユーザーに対して提供することにより、「ニコニコ動画」のユーザー層拡大も図れるものと考えております。

有限会社グッドスマイルカンパニーにおきましては、玩具やフィギュアの企画・制作・販売等を軸とし、海外でも人気の「ねんどろいど」や「figma」等、完成度の高い商品を提供している優良企業であります。また、同社がファンサービスの一環として運営しているアニメコンテンツのカフェ(グッドスマイルカフェ)のユーザー層と、当社カラオケ店舗において展開する「オフ会(アニメソング等)」のユーザー層と親密性が高いものがあると考えております。

今回の同社との関係強化により、同社からはアニメコンテンツの提供、当社は店舗運営ノウハウの提供による、アニメコンテンツの認知と拡販を目的とした、バーチャルとリアルが融合した新たなコラボレーションカフェの展開を進めてまいります。

このような観点から、当社は主軸であるカラオケルーム運営事業におけるコンテンツカルチャーの消費

層であるコアユーザーの深掘りを行い、日本独自のポジショニングを固めると同時に、海外に向けた事業展開を視野に入れ、株式会社ダウンゴ並びに有限会社グッドスマイルカンパニーとの関係強化を図る目的で、今回の処分予定先として選定いたしました。

(3) 処分予定先の保有方針

各処分予定先からは、一層の関係強化の主旨に鑑み、長期的に株式を保有する意向であることを確認しております。また、当社は各処分予定先との間で、割当を受けた日から2年間において、当該処分株式の全部または一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名または名称及び譲渡株式数等の内容を当社に書面にて報告すること、当社が当該報告内容を株式会社東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆縦覧に供せられることにつき、内諾を得ております。

(4) 処分予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

株式会社東京証券取引所上場会社である株式会社ダウンゴにつきましては、関東財務局へ提出した直近の有価証券報告書及び四半期報告書における財務諸表の売上高、総資産、純資産、現金及び預金等の状況等から、当該第三者割当の払込みに要する十分な現預金を有していることを確認しております。

非上場会社である有限会社グッドスマイルカンパニーにつきましては、直近決算期の財務諸表並びに直近の営業概況と財務状況につき情報開示を依頼し、訪問により当該第三者割当の払込みに要する十分な現預金を有していることを確認しております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

処 分 前		処 分 後	
ファースト・パシフィック・キャピタル有限会社	34.77%	ファースト・パシフィック・キャピタル有限会社	34.77%
日野 洋一	4.15%	日野 洋一	4.15%
株式会社横浜銀行	3.62%	株式会社横浜銀行	3.62%
佐藤 幹雄	2.36%	株式会社ダウンゴ	3.02%
吉田 嘉明	2.24%	佐藤 幹雄	2.36%
吉田 信行	1.42%	吉田 嘉明	2.24%
株式会社タイトー	1.20%	吉田 信行	1.42%
株式会社BMB	1.20%	株式会社タイトー	1.20%
大和証券キャピタル・マーケット株式会社	1.14%	株式会社BMB	1.20%
内藤月路	1.08%	有限会社グッドスマイルカンパニー	1.20%

(注) 1. 処分前並びに処分後の大株主順位及び持株比率は、平成23年2月28日現在の株主名簿に、当社の平成23年4月28日付東証開示「主要株主の異動に関するお知らせ」の内容を反映した参考順位並びに持株比率であります。

2. 持株比率は、発行済株式総数に対する所有株式数の割合を記載しております。

3. 小数点以下第3位を切り捨てております。

8. 今後の見通し

平成24年8月期業績予想への影響は軽微であると考えます。

(企業行動規範上の手続き)

本第三者割当は、希釈化率が25%未満であること、支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

9. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績(連結)

	平成20年8月期	平成21年8月期	平成22年8月期
連結売上高	7,114	7,074	7,312
連結営業利益	564	405	445
連結経常利益	529	349	385
連結当期純利益	118	123	146
1株当たり連結当期純利益(円)	3,582.94	3,811.77	4,635.23
1株当たり配当金(円) (内1株当たり中間配当)	750.00	1,000.00 (500.00)	1,500.00 (500.00)
1株当たり連結純資産(円)	49,600.86	52,624.54	56,617.02

(単位:百万円。特記しているものを除く。)

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況(平成22年月8月31日現在)

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	33,068株	100%
現時点の転換価額(行使価額)における潜在株式数	株	%
下限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	株	%
上限値の転換価額(行使価額)における潜在株式数	株	%

(3) 最近の株価の状況

最近3年間の状況

	平成21年8月期	平成22年8月期	平成23年8月期
始値	39,200円	39,500円	37,400円
高値	44,950円	52,500円	41,000円
安値	19,880円	32,500円	25,000円
終値	39,150円	37,050円	36,350円

最近6か月間の状況

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
始値	38,350円	32,800円	31,800円	36,100円	37,350円	40,400円
高値	38,400円	32,800円	36,000円	37,200円	40,450円	41,000円
安値	25,000円	30,050円	31,450円	34,050円	36,500円	35,950円
終値	32,500円	31,500円	35,950円	37,000円	40,000円	36,350円

処分決議日前営業日における株価

	平成23年9月12日
始値	36,150円
高値	36,250円
安値	36,100円
終値	36,250円

(4) 最近 3 年間のエクイティ・ファイナンスの状況
該当事項はありません。

10 . 処分要項

(1) 処分株式数	当社普通株式 1,400 株
(2) 処分価額	1 株につき金 35,361 円
(3) 処分価額総額	金 49,505,400 円
(4) 処分方法	株式会社ダウンゴと有限会社グッドスマイルカンパニーに対する第三者割当による処分によります。
(5) 自己株式の処分に関する取締役会決議公告 (電子公告)	平成 23 年 9 月 15 日
(6) 申込期日	平成 23 年 9 月 28 日
(7) 払込期日	平成 23 年 9 月 30 日
(8) 処分後の自己株式数	410 株

以 上